

第2回 学長杯争奪ソフトバレーボール大会を開催！

2月23日（木）、広島県立総合体育館にて第2回学長杯争奪ソフトバレーボール大会を開催しました。当日は、東広島キャンパス7チーム、呉キャンパス2チーム、広島キャンパス6チームの学生チームに加え、教職員が4チーム、連携大学である比治山大学から1チームの全20チーム計150名が参加し、キャンパスや学生・教職員、他大学との垣根を越えて大いに盛り上がりました。白熱した試合を見事勝ち抜き、保健医療学部医療技術学科救急救命学専攻の2年次生チームが優勝を勝ち取りました。



今回の学長杯は、広島キャンパスの広島学友会が事前準備から当日の運営まで行い、参加した学生、教職員みんなが笑顔で怪我なく終わることができました。広島国際大学では、今回のような、学内、学外を問わず「交流と連携」をキーワードとしたイベントをどんどん企画していきます。

今回参加できなかった学生のみなさんも、ぜひ、次の第3回学長杯に参加し、みんなで気持ちの良い汗をかきながら、交流の輪を広げましょう。もちろん、イベントを企画・運営をしたい学生も募集しておりますので、興味のある学生は、各キャンパスの学生部署までお気軽にお越しください。

リーダー養成キャンプを開催

2月18日（土）～19日（日）、課外活動団体の次期幹部候補生となる学生を対象に、リーダーとしての資質向上と団体間の交流を目的とした、1泊2日の「リーダーズキャンプ」を国立江田島青少年交流の家（広島県江田島市）において開催しました。

このキャンプは、体育会・文化会本部、広島学友会が主催し、毎年開催しているもので、今回は総勢74名が参加しました。

現地到着後は、10班に分かれて自己紹介を行い、午後からは江田島消防署の方を講師にお招きし、3時間の「普通救命講習Ⅰ」を受講しました。講習では様々な事故などの状況を想定して『もしもの時』に迅速に対処できるようAEDの使い方や応急処置について学びました。講習会終了後は、みんなでバーベキューを楽しみながら交流を深めました。



2日目は、午前9時から、住環境デザイン学科の西来路教授を講師に迎えて「リーダーの心得」についての研修を行いました。内容は、「五省の唱和」、「リーダー論の一般論」、「AKB48高橋みなみさんの『リーダー論』の朗読」、「今回の幹部のリーダー論」が前半40分、後半の2時間は、ワールドカフェ形式でのグループディスカッションでした。初日の緊張もほぐれ、活発な意見交換が行われました。主催した学生は、この研修を実りあるものになりたいという思いから、1月に2回、西来路教授と事前打ち合わせをし、当日の進行もスムーズで、参加した学生からの評価も高く、主催者ともに満足度の高い研修になりました。

午後からは、体育館で班対抗ドッチビーを行い、汗を流し、スポーツを通してコミュニケーションを図りました。

主催した学生も、本部運営にかかるノウハウを学ぶことができ、それぞれが貴重な経験を積むことができました。

今回のキャンプで学んだ多くのことを、今後の課外活動の運営に活かし、それぞれがリーダーとして各課外活動団体を牽引していくことを願っています。

